

2021年9月21日

各位

三井住友信託銀行株式会社

## デジタルコンテンツサービスの実証実験について (人生100年時代における新たなビジネス展開に向けた千葉銀行との協業)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、人生100年時代における将来に向けた資産形成や高齢期における財産管理に関する悩み・不安を社会課題と捉え、株式会社千葉銀行(頭取:米本 努、以下「千葉銀行」)と協業を行っています。

今般、人生100年時代における課題解決に資する新商品・サービスの開発に向け、富士通株式会社(代表取締役社長:時田 隆仁)、および株式会社野村総合研究所(代表取締役会長兼社長:此本 臣吾)と共同でデジタルコンテンツサービスの実証実験を実施しますので、お知らせいたします。

本実証実験では、シニア層の「将来」「お金」「健康」に関するお悩み解決の一助となるべく、「デジタルエンディングノート」、「相続シミュレーション」、「脳の健康度チェック」のデジタルコンテンツを当社ホームページ上に期間限定(9月21日～12月30日までを予定しています)でご案内いたします。

コンテンツ毎に専業信託銀行ならではのアドバイスも掲載しており、高齢期におけるお悩みを解決していくことを目指しています。

今後も当社と千葉銀行では本協業を通じ、多様化するお客さまニーズや社会的課題の解決に向けた新たなソリューションおよび付加価値の共創を目指してまいります。

<各コンテンツのイメージ図>

**【デジタルエンディングノート】**

質問に答えながら  
今の状況や気持ちを整理

デジタル  
エンディングノート  
がダウンロード可能



「これからやりたいこと」、「医療介護」、「資産整理」、「ペット」の4テーマを設けており、質問に回答していただくだけで、簡単にエンディングノートが作成できます。  
※富士通(株)が提供

**【相続シミュレーション】**

家系図ツリー

シミュレーション



見やすい画面かつ感覚的な操作(クリック・タップ)で保有財産の確認や相続税額(概算)シミュレーションができます。  
※富士通(株)が提供

**【脳の健康度チェック】**

「脳年齢」、「集中カスコア」  
「記憶カスコア」を簡単チェック!



ゲーム感覚で、楽しく簡単に、脳年齢のほか集中力、記憶力をセルフチェックができます。  
※エーザイ(株)の開発コンテンツを(株)野村総合研究所が提供

以上

(別紙)

### 【千葉銀行との協業について】

当社は信託・相続関連ビジネスに関し、地域金融機関の中でも当該領域における長い業歴を持つ千葉銀行との間で情報交換を実施してまいり、2020年9月人生100年時代における社会課題解決に資する金融サービスを提供していくとの共通認識のもと、人生100年時代における新たなビジネス展開に向けた協業を開始致しました。

協業にあたり、上記目的の達成に向け「高齢社会商品開発・顧客対応研究会」と、「相続事務研究会」の2つの研究会を立ち上げ、「高齢社会商品開発・顧客対応研究会」では、認知症等の人生100年時代における課題への対応に向けた新たな商品・サービスの検討、「相続事務研究会」では、相続事務に関する効率化に向けた研究を行っております。

### 【研究会の概要】(略)

|    | 高齢社会商品開発・顧客対応研究会                         | 相続事務研究会           |
|----|--|-------------------|
| 概要 | 超高齢社会、認知症対応等の課題解決や多様な商品・サービスの開発に向け定例的に開催 | 相続事務に関する共同研究・情報交換 |
| 目的 | 新たなニーズ・マーケットに対応する商品・サービスの検討・開発等          | 相続事務運営の効率化        |

協業の第一弾として、信託業務にかかる共同研究で得た知見を活かして、2020年12月千葉銀行において高齢者の財産管理をサポートする信託商品「ちばぎん財産管理信託～家族で安心みまもり信託～」の取扱いを開始しており、本実証実験は、協業による取り組みの第二弾となります。